

平成29年11月定例会 代表質問事項

発言順位 1 きずなの会 26番 山田安邦議員

1 平成30年度予算編成について

- (1) 平成30年度予算編成に向けて、どのような考え方にに基づき編成されるのか。その基本的な考え方、方針について伺う。
- (2) 平成30年度の重点施策、重点事業について、選択した理由も含め伺う。
- (3) 市民、事業者、団体等の連携・協働を含め、事業の進め方について伺う。

2 平成30年度の市財政の運用見通しについて

- (1) 歳入の根幹である市税を含め、自主財源の見込みについて伺う。
- (2) 地方交付税の見込みについて伺う。
- (3) 歳出のうち、人件費、扶助費、公債費など義務的経費の見込みについて伺う。
- (4) 普通建設事業費の見込みについて伺う。
- (5) 平成30年度の基金活用の考え方と取り崩しの見込みについて伺う。
(財政調整基金、公共施設整備基金、津波対策事業基金など各種基金の平成30年度末残高見込みも含め)

3 中期財政見通しについて

- (1) 今後5年間の財政状況の認識、課題、対応策について伺う。
- (2) 地方交付税の見通しについて伺う。
- (3) 投資的経費の見通しについて伺う。
- (4) 地方債、財政調整基金ほか、各種基金の活用の考え方と見通しについて伺う。

4 行政の施策方針決定のプロセス及び行政と市民、議会との関係について

- (1) 今後の施策、取り組みの方針決定に至り、どのような手法プロセスをとるのか伺う。
- (2) 市長として政策形成過程の公表、情報公開のあり方について伺う。
- (3) 「地方分権時代における行政と市民、議会との関係についての認識」を伺う。